

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2019年 4月)



三越伊勢丹ホールディングス

2019年5月7日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	年度累計
伊勢丹新宿本店 店頭	97.3%	97.3%
三越日本橋本店 店頭	95.7%	95.7%
三越銀座店	100.7%	100.7%
伊勢丹立川店	94.7%	94.7%
伊勢丹浦和店	97.5%	97.5%
伊勢丹相模原店	92.5%	92.5%
伊勢丹府中店	89.5%	89.5%

三越伊勢丹 計	97.0%	97.0%
---------	-------	-------

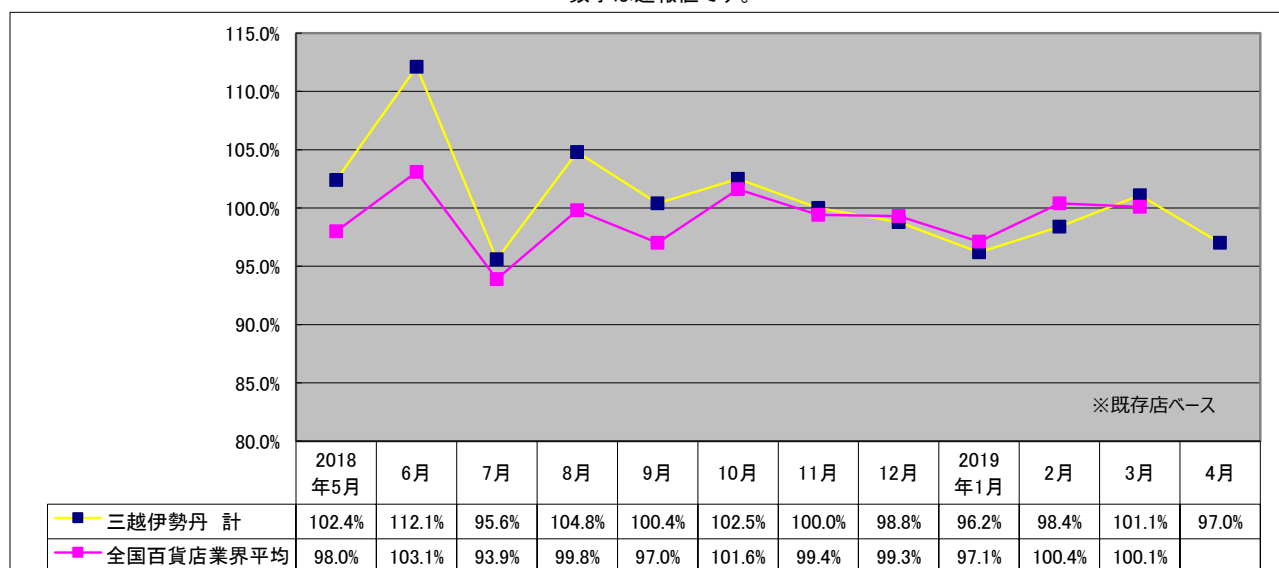
会社名	前年比	年度累計
札幌丸井三越	98.4%	98.4%
函館丸井今井	102.0%	102.0%
仙台三越	94.9%	94.9%
新潟三越伊勢丹	98.1%	98.1%
静岡伊勢丹	94.0%	94.0%
名古屋三越	101.9%	101.9%
広島三越	103.1%	103.1%
高松三越	97.4%	97.4%
松山三越	92.4%	92.4%
岩田屋三越	95.2%	95.2%

国内グループ百貨店 計	97.6%	97.6%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	97.2%	97.2%
---------	-------	-------

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況

- ラグジュアリーブランドや宝飾・時計は引き続き好調に推移するものの、天候は寒暖差が激しく初夏物が伸び悩み、三越伊勢丹、国内百貨店計共に昨年実績を下回る。
- 基幹店では婦人コートやラグジュアリーブランドの衣料品・雑貨、宝飾、時計、化粧品等が好調に推移した。また新宿店ではフランス展などの人気催事を開催して集客を図ったが、新宿店と日本橋店のリモデル工事に伴う催事場閉鎖等のマイナスと件もあり、前年実績には若干届かず。
- 免税売上は先月ほどの伸びはなかったが基幹店計及び国内百貨店計共に前年を上回り、地域店では札幌三越、札幌丸井今井、岩田屋本店などが2桁伸長した。特にラグジュアリーブランド、宝飾、時計などが好調だった。